



# 知ってて安心!

## 子どもに多い眼の病気

### Vol.3 さかさまつげ・ものもらい

日常生活のなかで、頻繁に起こしやすい「さかさまつげ」と「ものもらい」。チェックするポイントとその対策について、みどり台海谷眼科の院長 湯口琢磨先生にお聞きしました。

「さかさまつげ」はどのような症状ですか?

上または下のまつげが内側に向かっていて、結膜や角膜に接触している状態が「さかさまつげ」です。特に赤ちゃんは上下まぶたの脂肪が多く起こりやすいのですが、成長とともに自然に治ることが多いです。

ただ、3歳くらいになっても治らない場合は、まつげが硬くなってくるため、眼球を傷つけて視力低下の原因になることもあり、手術が必要となります。心配になってママが抜いても、毛根が残っているので、また生えてきます。乱生してかえってひどくなることもあり、おすすめできません。年齢と経過をみながら眼科医と相談することが大切です。

「さかさまつげ」の見分け方をおしえてください。

①上か下のまつげが目に触れている。②涙の量が多い。目やにが出やすい。③よく目をこすっている。④目が充血しやすい。まぶたが赤い。当てはまる症状がある場合は、目の表面に傷があるかどうか、治療が必要かどうか一度受診してみると良いでしょう。

「ものもらい」は、なぜ起きるのでしょうか?

脂の成分を出すマイボーム腺がつまり、中にかゆ状の分泌物がたまって炎症を起こし、しこり(腫れ)ができます。症状としてまぶたの腫れや異物感があります。この場合、痛みを感じたり皮膚が赤くなることはありません。ただ、細菌性の急性化膿性炎症麦粒腫の場合は、赤く腫れて痛みやかゆみを伴います。化膿が進むと腫れた部分が自然に破れて膿が出ることもあります。膿がでれば症状は回復に向かいます。

どのような治療をしますか?

軽い場合は、抗生物質の点眼薬・軟膏などを使用します。長引くときは手術をおこない、切開して膿を取りだします。子どもの手術は全身麻酔をすることが多いです。

予防方法はありますか?

ものもらいは、人からへうつることはありません。目の周りを清潔に保つことが一番です。前髪は目にかからないようにして、手や爪を清潔に保ってあげてください。

Vol.4は、「3歳児検診は正確に!」についてお聞きします、楽しみに。



医療法人社団海仁 みどり台海谷眼科 院長 湯口 琢磨先生

新潟大学医学部を卒業後、新潟大学医学部眼科学教室、聖隷浜松病院眼科部長を経て、1998年台海谷眼科副院長に就任。2006年にはみどり台海谷眼科院長に就任、現在に至る。まぶたを中心とした外眼部・前眼部の手術は1万件近い実績あり。



気さくで明るい看護師さん。小さな子どもでも安心して診察を受けられます。



検査員が、症状に応じて適切な検査をおこないます。



患者様の立場に立った気持ちのこもったサービスの実践がモットー。

取材協力 みどり台海谷眼科

## みどり台海谷眼科

浜松市中区令和町154-36  
☎053-476-8814

**診療内容**

- 眼科一般
- 専門外来/緑内障・白内障・斜視・弱視・糖尿病網膜症・網膜剥離・コンタクト・レーザー治療・加齢性黄斑変性(PDT・新薬剤による治療)
- 手術/白内障・緑内障手術・角膜移植手術・角膜内皮移植・屈折矯正手術(レーシック・フェイキックIOL)、網膜剥離手術、硝子体手術、外眼部手術

●休日/日曜・祝日、木曜午後、土曜午後、年末年始  
●手術日/月・木曜

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30~12:30 (受付7:30~11:30)	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00 (受付13:30~17:30)	○	○	○	○	○	○

## 海谷眼科

浜松市中区助信町20-40  
☎053-476-3855(予約専用)

**診療内容**

- 眼科一般
- 専門外来/緑内障・白内障・斜視・弱視・糖尿病網膜症・網膜剥離・コンタクト・レーザー治療・加齢性黄斑変性(PDT・新薬剤による治療)
- 手術/白内障・緑内障手術・角膜移植手術・角膜内皮移植・屈折矯正手術(レーシック・フェイキックIOL)、網膜剥離手術、硝子体手術、外眼部手術

医療法人社団 **海仁**

**かけ川海谷眼科**

掛川市中西46  
TEL 0537-23-1669(予約専用)  
電話受付/9:00~11:30 14:00~17:30  
診療時間等、詳細はHPをご覧ください。  
眼科 メディカル・アフォーエ TEL 053-471-2977